



2022年4月27日

各 位

会社名 日本精線株式会社  
代表者 代表取締役社長 新貝 元  
(コード番号 5659 東証プライム)  
問合せ先: 経理部長 長澤 修一  
(TEL 06-6222-5432)  
当社の親会社 大同特殊鋼株式会社  
代表者名 代表取締役社長 石黒 武  
(コード番号 5471 東証プライム・名証プレミア)

### 通期個別業績の前期決算値との差異に関するお知らせ

2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の通期個別業績の前期決算値との差異について  
下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 通期個別業績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2021年3月期)	百万円 31,490	百万円 2,200	百万円 2,347	百万円 1,630	円 銭 265.85
当期実績(B) (2022年3月期)	39,958	4,090	3,951	2,809	458.16
増減額(B-A)	8,467	1,890	1,604	1,179	192.31
増減率(%)	26.9	85.9	68.4	72.3	72.3

#### 2. 差異の理由

2022年3月期の世界経済は、早期にコロナ禍から脱却した中国に続きワクチン普及や大規模な経済対策を実行した欧米先進国では、製造業を中心に経済活動が急速に回復しました。ステンレス鋼線については、コロナ禍で落ち込んだ実需が急回復したことに加えて、在庫積み増し受注を取り込むことができました。結果として通期の売上高は、399億58百万円(前期比26.9%増)となりました。損益については、半導体関連業界向け超精密ガスフィルター(NASclean®)や太陽光発電パネルなどの製造プロセスで使用される極細線に代表される高機能・独自製品に対する需要の強さが継続したことに加え、ステンレス鋼線の販売数量の回復による粗利増加及び操業度損圧縮の効果が寄与しました。結果として、営業利益40億90百万円(同85.9%増)、経常利益39億51百万円(同68.4%増)、当期純利益28億9百万円(同72.3%増)となりました。

以上